

Q & A 質問コーナー



【具体的な活動の進め方について】

Q どうして、チェック・プラン・ドゥー・シーのサイクルを踏むのですか。ISO（アイエスオー）って何ですか？

A

環境マネジメントシステムに、ISOという規格きかくがあります。その中のISO 14001とは、国際標準化機構こくさいひょうじゅんかきこう（ISO、International Organization for Standardization）が発行した、環境マネジメントシステムの国際規格です。この機構は、スイスに本部を置く国際的な非政府間機構ひせいふかんきこうで、全世界の標準となる工業規格こうぎょうきかくや品質管理企画ひんしつかんりきかく（ISO9000シリーズ）などを制定せいしていしています。

「環境マネジメントシステム」とは、組織の活動によって生じる環境への負荷を常に低減ていげんするよう配慮・改善そしきてきするための「組織的なしくみ」のことです。

簡単に言い換えると、みんなで環境にマイナスの影響を減らし、プラスの影響を増やすという改善かいぜんの取組を続けていこうとするものです。具体的には、それぞれの組織では、どんなことを目指して、どんなことに取り組むか計画（プラン）を立て、定めた目標の達成たっせいに向けて取り組み（ドゥー）、その状況を点検てんけん（チェック）し、結果を組織全体で見直し（アクション）、改善を図るという取組をします。

その取組を続けていくことが認められ、審査認定機関しんさにんていきかんから認定を受けると、「ISOを取得しゅとくしている組織で環境問題に積極的に取り組んでいる」ということで、高い信用しんようを得ることにつながっています。

そこで、この「にいがたスクールエコ運動」でも、この趣旨しゅしに習って、チェック・プラン・ドゥー・シーのサイクルを取り入れているのです。

Q こうどうせんげん
行動宣言をしなければなりませんか？

A

行動宣言は、取り組む過程ふしめで節目にあたる活動といえます。全校児童や生徒、保護者のみなさんや地域の方々など大勢の人に自分たちの取組のねらいや内容、進め方を知ってもらうことで、活動が大きな輪になって広がり、協力を得ることができます。

毎年同じ内容で活動していたとしても、新たな気持ちで取り組むためにもぜひ、各学校で工夫して行動宣言に取り組んでみましょう。

Q せいとかい かいしゅううんどう
生徒会でペットボトルキャップの回収運動をしています。家からキャップを持ってきて集めていますが、「にいがたスクールエコ運動」にあたりますか？

A

リサイクル活動だけでなく、家庭や地域と協力して資源回収が促進そくしんされるというプラスの効果があるということで、セーブ活動にもあたります。学校だけの活動だけでなく、保護者のみなさんや地域の方々と一緒に取り組むことで、より効果的こうかてきな活動につながります。

Q **森や林の保護活動は「にいがたスクールエコ運動」になりますか？**

A

森林の下草刈りなどの保護活動しよくじゆや植樹などは、セーブの活動に入ります。また、サケの稚魚ちぎよの放流ほうりゆうや、ビートープづくり等をとおしての絶滅危惧種ぜつめつきぐしゆの保護活動などもセーブの活動といえます。

自然保護活動に取り組んでいる地域の方々やNPO団体のみなさんと一緒に活動することで、地域の自然環境の保全などについても学習することができます。